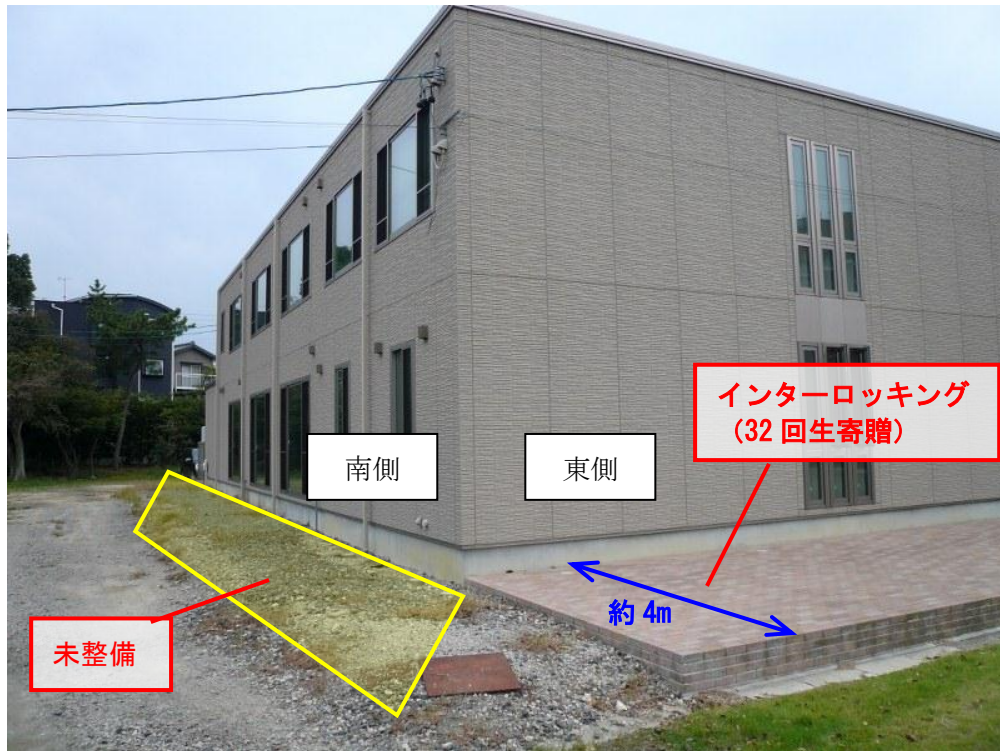


柗陵会館エクステリアの状況 および エクステリア案 (A案～C案) のイメージ

○柗陵会館南側と東側



※南側はいちばん目立つ側であり、格好のよいものを整備したいが、東側に比べ、辺の長さが2倍程度あり、全面的に整備するにはコスト面で厳しい。

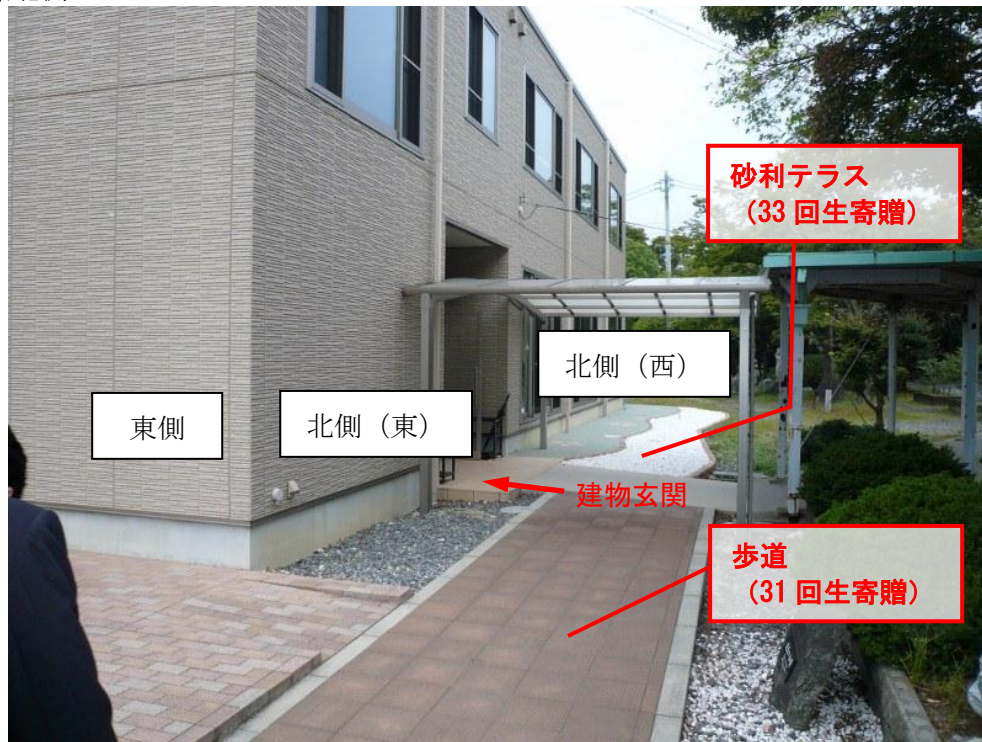
(A案：ウッドデッキ (中央部の窓付近) + 犬走り設置、B案：ウッドデッキのみ設置 の場合)

※東側の整備実績との連続性を持たせつつ予算に合わせた場合、整備面積はやや小さくなる。

(C案：インターロッキング歩道設置 の場合、約2mの幅しか設置できない。上記写真参照)

※参考までに、同様に南側整備を要望された 34 回生は運動部あるいは体育授業用の備品（球技のボール、弓など）、35 回生は校門隣に植樹等を寄贈しており、この 2 年は柘陵会館エクステリアの整備は進んでいない。やはりコスト面で厳しかったものと思われる。

○柘陵会館北側



※北側は建物玄関で分断されており、建物玄関の東側、西側それぞれでエクステリアが造られている。（施工費は、90 万円程度とのこと）

○柘陵会館西側

高校用地の奥の目立たない場所であり、空調の室外機が設置されており、整備する価値はない。
以上